

- ・「マヤ暦の終わり実は2015年？2020年？ エジプト「伝説」も登場、「空前の滅亡ラッシュ」」 2012/12/30 10:00, J-CAST ニュース

有力なのは、2012年ではなく2015年だったという説だ。マヤ暦を西暦に換算するために学術的に使われてきた対照法が誤りで、うるつ年を考慮していないというのだ。アメリカのマヤ学の権威も認めている。そこで、うるつ年を含めて新たに計算すると、マヤ暦の終りは2015年9月3日になるそうだ。

この他にも「滅亡論」はたくさんある。いくつか時系列順にまとめると、以下のようだ。

- 2015年9月 マヤ暦の終り、エジプトの伝説
- 2017年 旧約聖書・ダニエル書の予言
- 2020年3月20日 マヤ暦とインド暦の終り
- 2030年 聖徳太子「未然本紀」の予言
- 2060年 ニュートンの予言
- 3797年 ノストラダムスの予言範囲の終り
- 45億年後 プーチン露大統領の予言

もういい加減にしときなさい！

- ・「マヤ暦はまだ終わらない！ 実は人類滅亡は2020年だったことが判明」 2012年12月25日 15時23分更新, ねとらぼ

マヤ暦が2012年で終わるとするのは計算違いであり、本当は2020年3月20日に終わるのが正しいとする説。これは「いつか破壊神カルキが1つの時代を終わらせる」と予言されている。インドのスーリヤ寺院に残されたインド暦の終わりと一致しているそうです。フランスの科学ジャーナリスト、モーリス・シャトラン氏が主張している説で、この日オリオン座ベテルギウスで超新星爆発が起こることが人類滅亡のきっかけになるのではないかと考えられています。

- ・「マヤ文明の神殿が一部損傷 観光客殺到で」 2012.12.24 18:31、MSN 産経ニュース

【ニューヨーク=黒沢潤】中米グアテマラ北部にある古代マヤ文明の世界遺産、ティカル遺跡の一部が損傷したことが24日までに確認された。

21日の“世界終末”式典に参加した観光客が高さ約38メートルの「2号神殿」や「南アクロポリス」に勝手に上った結果、階段の角が欠けるなどした。学芸員によれば、修復は困難という。

フランス通信(AFP)によれば、式典にはベレスモリナ大統領ら約7千人が出席した。ただ、式典は観光客向けで全人口の42%を占めるマヤ系住民を軽視したとの批判も出ている。

- ・「マヤ暦「終了」：世界の終わり？新時代？ 混乱や便乗商法」 毎日新聞 2012年12月22日 11時18分(最終更新 12月22日 13時21分)

【メキシコ市・國枝すみれ】マヤ文明の暦で一つのサイクルが終わるとされた21日、同文明が栄えたメキシコのユカタン半島や周辺地域では、「新しい時代」の始まりを祝う先住民らの儀式が行われ、多くの観光客も集まった。一方、他の国ではマヤ暦が「世界の終わり」を予言していたと信じる終末論者も多く、混乱が生じた地域もあった。

3000~9000年ごろに最盛期を迎えたマヤ文明の専門家らの説明では、マヤの暦では現在の世界は紀元前3114年に始まったとされ、今月21~23日から次の時代が始まる。一部で吹聴されたように「人類滅亡」を予言しているわけではなく、神官たちは淡淡と新しい時代を迎える儀式を行った。

メキシコのメディアなどによると、儀式はユカタン半島にあるマヤのピラミッド、チチムン・イツァなどで行われた。こうした遺跡への観光の起点である保養地のカンクンやメリタ

では、ホテルがほぼ満室になった。

しかし、日本でも09年に公開された映画「2012」のヒットもあり、21日で世界が終わると信じた人々の存在が各国で報じられた。アルゼンチン中部ゴールドバ州では、UFOの出没地として有名なウリトルゴ山での「集団自殺」を呼びかけるメッセージがフェイスブックに投稿されたため、立ち入り禁止となっている。フランスやトルコなどでは「世界の終末」から逃れようとする多くの人が押しかけた場所がある。中国では偽の「ノアの方舟」の乗船券をインターネットで販売し、1カ月で約40万円（約540万円）を稼いだ業者も出たという。

多数の問い合わせを受けたという米航空宇宙局(NASA)はインターネット上で「マヤ文明は世界の終わりを予言していません。惑星衝突などの心配はありません」と発表した。

・「マヤ暦の世界終末日迫る、セルビアの山では「滅亡特需」」 2012年12月20日16:45 JST, Reuters

・「世界終末論めぐり「大騒動」、現代のマヤ族は動じず」 2012年12月20日15:07 JST, ロイター

・「12月21日はフランス以外の全世界が滅亡へ！ 現地の様子は」 2012年12月20日08時00分, excite.co.jp

・「「世界滅亡の日」を流布、中国当局が93人拘束＝新華社」 2012年12月18日14:09 JST, ロイター

・「終末論の「邪教」、中国警察で一斉にひざまずく」(2012年12月18日07時11分 読売新聞)

【広州＝吉田健一】中国河南省南陽市で16日、中国当局が「邪教」と認定している宗教組織「全能神」の信者300人以上が、公安当局に拘束された地元組織幹部の釈放を求めて警察署前で一斉にひざまずく騒ぎがあった。

公安関係者が17日、本紙に明らかにした。同市の別の地区では、共産党委員会前で信者が同様の行為に及んだとの情報もある。

関係者によると、河南省は同組織の活動が最も活発な地域の一つで、同市では最近、公安当局が全能神の摘発作戦を実施、複数の地元幹部を拘束したという。全能神は、古代マヤ文明の暦に基づき「今年21日に世界が滅びる」との終末論を展開。「大きな赤い竜」と呼ぶ共産党を打倒し、全能神が統治する国家の樹立を主張している。

・「マヤ暦「世界終末日」へ、中国で騒ぎ広がる」(2012年12月14日19時32分 読売新聞)

【北京＝牧野田亨】古代中米で栄えたマヤ文明の暦に基づき、今年21日が「世界終末日」になるとのうわさが中国でも広がり、買い占めの騒ぎなどが起きている。

国営メディアが「ただのデマだ」と市民に平静を求め、天文学者が異常気象の出現を否定する声明を出すなど当局は打ち消しに躍起だ。

今月に入り、インターネットや口コミで「地球に別の星が衝突する」「地球は闇に包まれる」といった話が拡大。浙江省では「中に入っていれば大災害に耐えられる」というふれこみで、直径約5メートルのカーボン繊維製の球体が売り出された。「ノアの方舟」と名付けられ500万円(約6600万円)するが注文が殺到しているという。河北省でも農民男性が180万円(約2400万円)を投じ、直径約4メートルの球体を作った。

ネット上では懐中電灯や非常食などが入った「終末日避難セット」が大人気。「暗闇対策」で住民がろうそくやマッチの買い占めに走る騒ぎも起きた。

こうした事態を受け、北京天文台の館長は10日、ラジオ番組で「21日は、ごくありふれた一日になる」と強調。中央テレビは14日、「デマに惑わされないように」と呼びかけた。

- ・「「赤い龍の時代は終わる」…マヤ終末論で中国の「邪教」活発化」 2012/12/14(金) 18:10, Searchina

中国でこのほど、中国政府が「邪教」とするキリスト教系新興教団「全能神」が、マヤ暦による21日「世界終末論」を利用してデマを流し集会を開くなど、活動を活発化させている。「全能神」教団は「赤い龍（共産党）を滅ぼし、新国家を打ち立てよ」と宣伝するなど政治色の強いカルトで、中国当局も取り締まりを強化している。中国のニュースサイト、光明網などが14日伝えた。

- ・「「迫る“終末”、マヤ暦の真の予言とは」 Catherine Zuckerman for National Geographic News, December 14, 2012
- ・「「12月21日に世界は終わりません」米政府が公式ブログで否定」 2012.12.10 13:00, GIZMODO
 - ・「「Scary Rumors about the World Ending in 2012 Are Just Rumors」 December 3, 2012, USA.gov
- ・「「オーストラリアのギラード首相が2012年人類滅亡説をネタにしたムービー公開」 2012年12月07日13時59分52秒, Gigazine
- ・「「世界滅亡の日が近づいています」……オーストラリア首相のメッセージに騒然」 2012年12月7日(金)13時24分, RBBToday
- ・「「終末論者の“聖地”立入禁止に、「2012年人類滅亡説」警戒する村。」 2012/11/25 11:18
Written by Narinari.com 編集部
- ・「「そろそろヤバイ!? 2012年地球滅亡説はどうなった?」 2012年11月12日, 教えて!ウォッチャー, 教えて! goo
- ・「「終末予言」「超常現象の謎解き」
- ・「「Mayan prophecy (2012)」 Skeptic's Dictionary
- ・「「NASA、2012年地球滅亡説は「ネットのデマ」と反論」 IT Media News, 2009年11月11日11時56分更新
 - ・「「The Great 2012 Doomsday Scare」 NASA, Frequently Asked Questions, 11.09.09
 - ・「「2012: Beginning of the End or Why the World Won't End?」 NASA, Frequently Asked Questions, 11.06.09
 - ・「「Nibiru and Doomsday 2012: Questions and Answers」 Astrobiology.NASA.gov
- ・「「2012年終末説の真実」 National Geographic News
 - ・「「恐怖心をあおる2012年終末説ブーム」 Brian Handwerk, November 11, 2009
 - ・「「2012年終末説の真実：マヤの予言」 November 9, 2009
 - ・「「2012年終末説の真実：マヤの絵文書」 November 9, 2009
 - ・「「2012年終末説の真実：銀河直列」 November 9, 2009
 - ・「「2012年終末説の真実：“惑星X”」 November 9, 2009
 - ・「「2012年終末説の真実：大陸大移動」 November 9, 2009
 - ・「「2012年終末説の真実：太陽フレア」 November 9, 2009
- ・「「終末予言の歴史」 National Geographic News
 - ・「「終末予言の歴史：天体の“合”」 November 18, 2009
 - ・「「終末予言の歴史：ヘールボップ彗星」 November 18, 2009
 - ・「「終末予言の歴史：ロンドン大火」 November 12, 2009
 - ・「「終末予言の歴史：惑星直列」 November 12, 2009

- ・「終末予言の歴史：ブラックホール」 November 9, 2009
- ・「終末予言の歴史：ハレー彗星」 November 9, 2009
- ・「終末予言の歴史：古代ローマ」 November 9, 2009